①	**出水　博造**　第二講座　　畑　先生　　秦　先生　徳田先生
②	勤務先：三井物産（株）　大阪支店勤務　機械部重機械課（1961 年 4 月入社）住金神戸川鉄の大手高炉鉄鋼会社と鉄鋼二次加工製造メーカ－向けの国内輸出入機械の販売、関連設備の技術輸入輸出商内を推進 1968 年頃迄 8 年間大阪支店で勤務
③	1969 年三井物産西独 Duesseldorf 本店に転勤、1974 年迄約 5 年間家族と滞在、大阪支店で担当した内容の商内と一般機械商内の日本向け輸出、三国間/ヨ-ロッパ域内での機械設備関連輸出入商内に従事。その間学友の田崎愛媛大教授が学会で来独、オランダ迄小生家族と観光ドライブを楽しむ。転勤により西欧州、当時の共産圏の東欧州各国を訪問（公私共）見聞を広める事が出来た。1974 年大阪支店同一部門に転勤、技術部を兼務、再度鉄鋼非鉄二次加工一般機械等の商内を展開。その間大阪堺市泉北高倉台に土地/購入住宅建築（1977 年）1983 年、家族同伴再度西独 Duesseldorf 本店に転勤、機械部門担当情報/エレクトロニクスＰＣ輸送機械（自動車、オートバイ space shuttle 機器、機建設機械等）担当約 5 年間滞在後、三井物産本店情報関連部門に転勤、その後本部の海外国内関係会社統括部門、1992 年東北支社（単身）勤務、支社全体の運営（東北６県管轄含）約 3 年滞在。1994 年本店情報産業本部に勤務、1996 年 57 歳で三井物産部長定年退職後、物産関係会社役員で６年勤務（パチンコ等のＣＰＵ設計会社）、2002 年退社。2 度目の西独転勤の際は、長男は大学受験の為日本に残し祖母と生活／長女は duesseldorf アメリカンスクール高校入学、同卒業後、関西大学入学と同時に大阪大学在学中の長男と下宿、我々夫婦は西独で子供達と別生活を経験。
④	三井物産就職約半年後、仕事内容が大学在住時に関連のある工学系の仕事に期待していたが全く違ったので畑先生に相談お世話になり、転職先内定-迄進んだ。その直前に同期親友の北野君から「石の上にも 3 年」結果をみて-結論を出してはとの advice により、結果的には転職せず定年迄幸運な生活を過す事が出来た。畑先生に迷惑をお掛けした。-北野君には非常に感謝している。26 歳で物産大学同期入社の女性と結婚。
⑤	第二の就職は６年間で退社。2002 年 63 歳でサラリーマン生活卒業、その後、約 7 年間は経営支援ＮＰＯ法人で中小企業の経営のボランテイア活動、一時期、在住のマンション（320 戸）管理の理事長、管理運営のボランテイアを継続、健康維持の為、ゴルフ/卓球/マジック/健康教室での体操/秘湯温泉巡り等で健康な人生を楽しく過すべく努力中。一方ＰＣで情報を入手、頭の体操にと株の投資など少し。（損失多し）
⑥	今後も上記⑤を持続（ＮＰＯ活動は 2011-3 月で中止）同期の山田稔/新岡/長谷川君達とはゴルフ 1 泊連荘ゴルフを年 2 回程。長谷川君/三井物産ＯＢ/小生 4 人で会社卒業以来約 10 年間、年 10 数回のゴルフを enjoy しています。娘夫婦の孫娘 4 歳と男子 1 歳が同一マンション内に在住故孫達の面倒にも忙しくしています。
⑦	上記⑥と同様。現在まで1回/約2年の海外観光旅行をもう少し回数を増やしたいと思っていますが？？？‥
⑧	出来るだけ体を動かして健康に留意し長生きできる生活をしましょう。

①	**波多野　博司**、　第 6 講座　　滝　教授、米田　講師　、　73 歳
②	松下電器産業、VTR の研究部門に配属
③	VTR の拡大に伴いあらゆる部門を担当。　開発、設計、製造、生産技術、工場展開、安全規格、輸出関連業務、海外駐在、営業技術 etc,etc 帰国後、環境関連技術、JACD へ出向、65 歳にて退職。
④	S42 年 1 月家内が腸間膜ノウ腫で死んだこと。　医者の手落ちでは無いことを知って欲しいとのことで、手術室へ。　母親から「医者が見放したのだから、創価学会の題目をあげなさい。」と言うことで、朝まで題目をあげたら生き返った。これが、創価学会に入った動機。
⑤	母親（現在 98 歳）が一寸おかしくなった（ボケてきた）ので、65 歳で仕事を止め、母親のヘルパーをしている。ずっと・・・・・。
⑥	今は、午前と午後に母親（今も独居）のところへ。　食事の段取り、薬のだんどり等に文字通り毎日。 ストレスがたまってきて、こちら（自分）の方があぶない。
⑦	先に母親を見送ること。 （なんとまあ　小さな、狭い考え方なのか。　でもストレスでこんなことしか考えられない。）
⑧	母親の介護をはじめてから、非常に世間がせまくなったと言う感じ。 何事にも興味を感じなくなった。　創価学会はずっと続けている。やめない。